

OTOWA カップ 第30回 関東女子ラグビーフットボール大会  
Supported by アミノバイタル 大会実施要項（一般の部）

1. 名 称 OTOWA カップ 第30回関東女子ラグビーフットボール大会 Supported by アミノバイタル（一般の部）

2. 趣 旨

- (1) 関東地区における女子ラグビーチームの交流と、15人制ラグビーのレベルアップを図る。
- (2) 第6回全国女子ラグビーフットボール選手権大会の出場チーム及び順位を決定する。

3. 主 催 : 関東ラグビーフットボール協会

4. 主 管 : 関東ラグビーフットボール協会女子委員会

5. 協 力 : 埼玉県ラグビーフットボール協会  
神奈川県ラグビーフットボール協会  
東京都ラグビーフットボール協会

6. 冠協賛 : 株式会社オトワ

7. 商品協賛 : 味の素(株)スポーツニュートリション部

8. 出場チーム

( プール A )

- ① 合同 : ARUKAS KUMAGAYA, 国際武道大学女子ラグビー部, 北海道バーバリアンズディアナ, 世田谷レディース
- ② 単独 : RKU ラグビー龍ヶ崎 GRACE
- ③ 合同 : 日本体育大学ラグビー部女子, UNICORNS

( プール B )

- ④ 合同 : 東京山九フェニックス, 八戸学院大学女子ラグビー部  
⇒ チーム名東京山九フェニックス 15's
- ⑤ 単独 : 横河武蔵野 Artemi-Stars
- ⑥ 合同 : YOKOHAMA TKM, BRAVE LOUVE, 自衛隊体育学校  
⇒ チーム名 Ponies

9. 日程・組み合わせ・会場

- (1) 9月22日(日) 日本体育大学 横浜・健志台キャンパス ラグビー場【設営③】  
11:45 ① 対 ②  
14:00 ④ 対 ⑤

(2) 10月13日(日) 東芝ラグビー部グラウンド【設営⑥】

11:00 ① 対 ③

12:45 ④ 対 ⑥

(3) 10月20日(日) 武蔵野陸上競技場【設営⑤】

12:30 ⑤ 対 ⑥

14:30 ② 対 ③

(4) 12月8日(日) 熊谷ラグビー場 Bグラウンド【予選の結果を見て判断】

11:45 A 3位 対 B 2位 (M7)

14:00 A 2位 対 B 3位 (M8)

(5) 12月15日(日) 熊谷ラグビー場 B・Cグラウンド【前節の結果を見て判断】

11:45 A 1位 対 M7 勝者 (M9)

14:00 B 1位 対 M8 勝者 (M10)

(K0調整中) M7 敗者 対 M8 敗者

※熊谷ラグビー場Cグラウンドにて、高校生試合を行う予定

(6) 12月22日(日) 熊谷ラグビー場 Bグラウンド【設営は5位 or6位チーム】

11:45 M9 敗者 対 M10 敗者

14:00 M9 勝者 対 M10 勝者

(7) 1月5日(日) 予備日 熊谷ラグビー場 Bグラウンド

## 10. 参加資格

### (1) チームについて

関東ラグビーフットボール協会に登録しているチームであること。

### (2) 選手について

- 関東ラグビーフットボール協会に登録している2001年4月1日以前に生まれた女子選手とする。
- 本大会を通じて同一選手の異なるチームでの出場は認めない。

### (3) その他

- スポーツ安全保険に加入していること。
- 既往症(内科的疾患も含む)がある場合は、前もって大会実行委員に医師の診断書を提出し、関係者が相談のうえ参加の可否を判断する。

## 1 1. 競技規則

- (1) 2019 年度版 World Rugby 競技規則にて実施する。
- (2) 試合時間は、40 分ハーフとし、ハーフタイムは 10 分以内とする。  
尚、原則としてロスタイムはとらない。
- (3) 試合当日の選手の登録は、23 名以内とする。
  - 各チームは、試合前にレフリーにフロントロープレーヤーとその交代要員を知らせなければならない。フロントローの各プレーヤーおよび交代の可能性のある要員は、適切に訓練され、かつ、経験のあるプレーヤーでなければならない。
  - フロントローについては 3 名まで、その他の選手は 5 名まで入れ替える事ができる。
  - フロントローリザーブが 1~2 名までしかないチームは、23 名まで登録することはできるが、入れ替える事のできるその他のプレーヤーは 5 名までである。
- (4) キックオフまでに 15 名揃わなかった場合、リザーブも含め、他のチームからの貸し借りは無しとする。1 チームにつき 15 名より少ないプレーヤーによる試合を許可する。この場合、スクラムにおいて常に 1 チームにつき少なくとも 5 名のプレーヤーが参加しなければならないとする以外は、本競技規則がすべて適用されることとする。
- (5) 選手の入替及び交代は、大会が用意した入替／交替カードに必要事項を記入し MO または、競技役員に提出し、レフリーの指示に従って行うものとする。
- (6) マウスガードの着用を義務とする。
- (7) 19 歳未満の選手はヘッドギアの着用を義務とする。

## 1 2. 競技方法

- (1) 試合人数：15 人制
- (2) トーナメント戦方式にて行い、勝点の多いチームから順に順位を決定する。
- (3) 順位の決定

### 【予選プール】

各プールで総当たり戦を行い、試合終了毎に、勝点（勝ち：4 点、引き分け：2 点、負け：0 点）を与え、全試合終了時の勝点総計に基づいて順位を決定する。勝点同数の場合は、次の順序で順位を決定する

- ① 試合終了時に勝点同数の場合は、得失点差の多いチームから上位とする。
- ② 得失点差が同数の場合は、トライ数の多いチームから上位とする。
- ③ トライ数が同じ場合には、コンバージョン数の多いチームを上位とする。
- ④ 上記全てが同じ場合には、抽選で順位を決めることとする。
  - (a) 不戦勝チームは勝ち点「4」、不戦敗チームは「0」とする。
  - (b) ボーナス点として以下の勝ち点を与える。
    - ・ 負けても 7 点差以内ならば、勝ち点「1」を追加。
    - ・ 勝敗に関係なく、4 トライ以上獲得したチームに、勝ち点「1」を追加

### 【決勝トーナメント】

予選順位に応じた決勝トーナメント組み合わせにて、最終順位決定を行う。

同点の場合は、以下の各号の順序により勝利チームを決定する。

- I トライ数の多いチーム
- II トライ後のゴール数の多いチーム

Ⅲ 上記全てが同じ場合には、22m 正面からのコンバージョン対決で順位を決定する

- ① 試合後に各チームから 5 名選出し、順番を決める
- ② 大会本部に決めた順番を提出し、コイントスで先攻後攻を決めて開始する
- ③ 5 本以内で結果がつかない場合、1 本ごとに結果がつくまで行う

(4) 優勝・準優勝チームは、1 月下旬頃(日程調整中)に開催予定の

「第 6 回全国女子ラグビーフットボール選手権大会」へ出場。

詳細は、チーム決定後、(公財)日本ラグビーフットボール協会より連絡があります。

### 1 3. アンコンテストスクラム

- 退場あるいは負傷が理由で、適切に訓練されているフロントロープレーヤーがいなくなった場合、試合はアンコンテストスクラムにより続行される。
- レフリーは、試合中に、チームに、競技規則に則った適切に訓練され、かつ、経験のあるフロントロープレーヤーがいない、または、安全上の理由で、アンコンテストスクラムを命じたら、その旨を試合主催者に報告する。
- レフリーによりアンコンテストスクラムが命じられた場合でも、競技規則に基づいて続行される。
- また、その原因を作った側のチームの得点も記録され、勝敗および勝ち点に影響はないものとする。
- 適切に訓練された前列がいる以上は、試合開始前から戦術的にアンコンテストスクラムを選択する事はできない。

### 1 4. 選手登録

- 参加申込書 **提出期限：9 月 2 日（月）**
- チーム集合写真 **提出期限：8 月 26 日（月）**までにメールにて提出すること。  
※集合写真はプログラム掲載用、試合時の 1st ジャージを着用したものを、提出する事。
- 原則として、出場選手は参加申込書提出の時点で登録済みの選手のみとする。
- 出場選手登録書式を各試合日程の48時間前までにメールにて提出すること。
- 出場選手の最終登録選手の変更は、当日朝の代表者会議までとする。
- 合同チームは、合同チームでまとめて申込みをすること。
- 申し込みの際に、合同チームは、チーム名を決めて申し込みをすること。

提出先：E-mail 関東ラグビーフットボール協会 info@rugby.or.jp

### 1 5. 外国籍選手の出場

- (1) 外国籍の選手は、2019 年 6 月末までに個人登録を行い、その後、継続的に日本に居住し、所属チーム部員として練習その他の活動をしていること。
- (2) 外国籍の選手が参加する場合は(公財)日本ラグビーフットボール協会「チームの登録等に関する規程」の「第 4 章外国人選手」にもとづいて、承認を受けた者に限る。
- (3) アジア枠選手 1 名を除く外国籍選手は、試合へのエントリー人数は制限を設けないが同時出場は 2 名までとする。
- (4) アジア・ラグビーフットボール協会加盟国協会の国籍を有するものは、外国籍選手登録と同時に「アジア枠」として登録することができる。

(5) 選手としてアジア枠でフィールドオブプレーに入ることができる選手は、1名を限度とする。

#### 16. 表彰

- 毎試合で1名、MIP (Most Impressive Player)を選出する。
- 優勝チームを表彰する。
- FW から1名、BK から1名 大会 MVP を選出する。

#### 17. 試合当日の練習場所

- 当日の練習場所は、各会場によって異なるため、大会マニュアルにて確認する事。

#### 18. プレマッチミーティングについて

- (1) 実施する時刻は、大会マニュアルに記す。
- (2) 参加者は、大会実行委員長、記録責任者、チーム代表者、レフリーとする。
- (3) プレマッチミーティングでは、以下の事項を確認する。
  - 出場登録選手の最終確認
  - 時計の同期
  - レフリーからのブリーフィング、ドレスチェック、コイントス時間及び場所の確認
  - その他、競技運営に関する留意事項を確認